

With You

医心伝心

顔の見える病診連携

巻頭特集



保健・医療・福祉分野で社会に貢献します

顔の見える病診連携

医療機関の信頼関係が、患者さんとご家族の「安心」を創る。

今回、地域医療の最前線で患者さんと向き合い続ける刈谷医師会病診連携担当理事・ひろせ内科の廣瀬善道院長と、地域連携を牽引する刈谷豊田総合病院の中江康之副院長にお集まりいただき、現場で感じる変化や病診連携の未来についてお話を伺いました。

高齢化と多様化

地域医療の現場で感じる変化

廣瀬院長（ひろせ内科） 私は開業して20年になりますが、高齢化の進展に伴い、「ご自身の運転で通院できない」「通院弱者」が増加しています。高齢の患者さんは内科だけでなく複数の科にかかられていることが珍しくありません。かかりつけ医として、他の科で継続処方されているお薬に対応するなど、患者さんの通院負担を減らす診療の必要性を強く感じています。

中江副院長（刈総） 病院の立場から見ても、患者さんやご家族のニーズ

の変化を感じます。以前に比べて訪問看護などの在宅ケア体制が整ってきたこともあり「住み慣れた自宅へ連れて帰りたい」と希望される方が増えてきました。一方で、身寄りのない独居高齢者の方も増えており、退院支援における二極化が進んでいます。

廣瀬院長（ひろせ内科） 一人暮らしの方や支援が得られにくい方の場合、医療の力だけでは限界があります。ソーシャルワーカーや介護従事者、行政などとの総合的な支援体制が整って初めて、ご自宅で安心して生活を長く続けていただくことができるのだと感じます。

With You. For Your Community.

病院と診療所がともに支える、地域医療のこれから。

豊田会では「With You. For Your Community.」というコンセプトのもと、地域完結型の医療・福祉を目指しています。医療技術の進歩や高齢化社会の到来に伴い、地域医療のあり方は大きく変化しています。患者さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、医療機関同士の強い結びつきと、多職種が一体となった支援が欠かせません。現場の変化や病診連携の未来、地域でつなぐ「安心」の姿について語り合いました。

刈谷豊田総合病院
患者サポートセンター
センター長
中江 康之

刈谷医師会 病院連携担当理事
ひろせ内科
院長
廣瀬 善道

病院と診療所の 確かな連携で質の高い医療を

廣瀬院長（ひろせ内科） 地域連携の要となるのが病診連携です。幸い、刈谷医師会と刈総さんは大変良好な関係を築いており、これは地域にとって大きな財産です。単なる書類上のやり取りにとどまらず、勉強会などを通じて顔を合

わせ、信頼関係を深める「顔の見える病診連携」こそが、質の高い医療と患者さんの安心につながります。

中江副院長（刈総） まさにその通りですね。私たちが一番困るのは、患者さんの普段の生活背景やこれまでの経過が見えにくいことです。かかりつけ医の先生方から日常の細かい情報を共有していただけると、適切な診療や退院計画を立てるうえで大きな助けになります。

廣瀬院長（ひろせ内科） 地域の開業医には、適切な判断力が求められます。限られた設備の中で「自分で診続けられる状態か」「基幹病院での精密検査が必要か」を素早く的確に見極め、正確な情報とともに基幹病院へつなぐことが役割です。また、情報共有には専用の地域医療ネットワーク「KTメディネット」が非常に役立っています。リアルタイムで患者さんの検査結果や治療経過を把握できるため、迅速な対応が可能になっています。

医療と介護、双方の視点から 退院後の暮らしを支援

廣瀬院長（ひろせ内科） 顔の見える病診連携で分かりやすい例として、私と中江先生とは30年近いお付き合いになりますが「この先生にお任せすれば安心だ」とお互いに確信を持って患者さんを送り出せます。この信頼関係があるからこそ、スムーズで質の高い連携が実現できています。

中江副院長（刈総） 当院では、患者さんが入院された直後から退院支援をスタートします。病状の経過を見極めながら「自宅近くで過ごしたい」という患者さんやご家族のご希望を尊重して方向性を決定します。医師や看護師だけでなく、ソーシャルワーカーやリハビリスタッフが一体となり、かかりつけ医の先生や訪問看護ステーションと密に連携して、退院後の受け皿を整えています。

廣瀬院長（ひろせ内科） 刈総さんのような急性期病院から患者さんが戻られる際、退院後の生活を支え

るのは私たち開業医の重要な役割です。しかし、退院後の生活を持続させるためには、医療の視点だけでなく「介護の視点」も不可欠です。医師と介護職では、患者さんの状態に対する見方が異なることもあります。多職種連携の場を通じてお互いの認識のズレを縮め、患者さん一人一人に最適な生活環境を整えていくことが大切だと考えています。



あいちデジタルヘルスプロジェクト

「社会実装先行事業」に参画しています



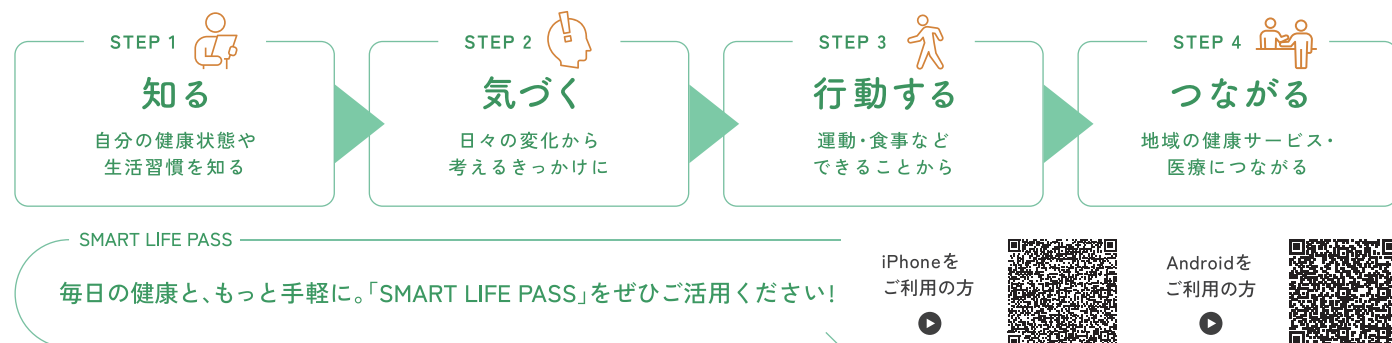
少子高齢化が進む中、健康寿命の延伸とQOL(生活の質)の向上には、医療機関だけでなく企業・自治体・大学・地域が連携する仕組みづくりが欠かせません。愛知県が進める「あいちデジタルヘルスプロジェクト」に、医療法人豊田会も参画し、医療現場を担う立場から、企業や自治体、研究機関と連携し、デジタル技術を活用した新しい健康づくりの社会実装に取り組んでいます。

「SMART LIFE PASS(スマートライフパス)」で、健康づくりをもっと身近に

その取り組みの一つが、県民向けヘルスケアポータル「SMART LIFE PASS(スマートライフパス)」です。

健康診断の結果や日々の活動など、暮らしの中にある健康情報をデジタルでつなぎ、一人一人の健康づくりを支援します。

そして必要なときには、医療や健康サービスへ——「日常の健康」と「医療」をつなぎ、新しい基盤を目指しています。



医療機関だからこそ、できること

当院は医療機関として、患者さんや地域の皆さまの健康課題やニーズを現場から捉え、企業・自治体・研究機関と共有しながら、

より実用的で役立つ仕組みへとつなげていきます。

「病気になったら病院へ」だけでなく「病気になる前から、地域で健康を支える」——これからの地域医療に求められる新しい役割です。

医療 × デジタル × 地域

地域医療から、愛知の未来の健康づくりへ

刈谷スマートウェルネスプロジェクト

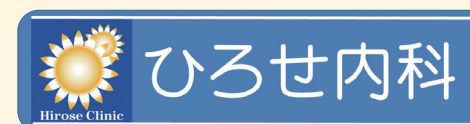


平時からの交流が災害時の迅速な連携を生む

廣瀬院長(ひろせ内科) 地域連携の真価が問われるのは、大規模災害などの非常時です。大規模被災時には医療従事者自身も被災し、物資や人手が決定的に不足する事態が想定されます。平時時の医療が患者さんの

ために行動する「For you」の視点であるならば、非常時には地域住民の皆さまと力を合わせて乗り切る「With you」の姿勢が必要になります。一般市民の皆さまにも協力していただきながら命を繋ぐ体制を作るためには、平時時から地域の皆さまに信頼される医療を提供し続けることが何より重要だと考えています。

中江副院長(刈総) 今の医療は専門化が進み、病院と開業医で分かれてしまっていますが、昔のようにもうちょっと混ぜこぜになってもいいのかなと思っています。お互いに普段から医療の技術や情報を共有し合って交流していくことが、理想的な形ではないでしょうか。そうやって日常的に交流ができていれば、廣瀬先生が言われたような災害が起きた時にも、病院と開業医の先生たちがすぐに連携して動くことができます。今は防災訓練も別々に行っていますが、そうした訓練も一緒にやっていくのも一つの方法だと思っています。これは理想論かもしれませんが、昔のようにもっと病院と開業医の垣根が低くなるというのはないかと思っています。



当院は、刈谷市北部の西境町にある内科クリニックです。総合内科・内科専門医として、高血圧・糖尿病・脂質異常症など生活習慣病を中心に内科疾患を幅広く診療しています。専門の消化器科(胃腸科)は、胃カメラ・大腸カメラなどの検査も受けられます。精密検査が必要な方は、刈谷豊田総合病院などと密に連携していますので、ご安心ください。また、刈谷市民対象の特定健診(メタボ健診)や各種がん検診および小児・高齢者のワクチン(予防接種)も対応しています。地域のかかりつけ医として、少しでも地域住民の皆さまのお役に立てるよう幅広く初期診療していますので、どうぞお気軽にご来院ください。

住 所：〒448-0006 愛知県刈谷市西境町兵九前62 電話番号：0566-61-8887

設備・サービス：胃内視鏡(胃カメラ)、大腸内視鏡(大腸カメラ)、超音波(エコー)、レントゲン、心電図、予防接種

そ の 他：刈谷市がん検診、特定健康診査、胃内視鏡検査、大腸内視鏡検査

診察時間：午前9:00～12:00 午後15:30～18:30 定休日：水・日曜、土曜日の午後、祝日 URL：https://hirose-naika.com/



8月21日(金)・24日(月)「こども参観」を開催しました！



職員の小学生の子どもたちを対象に、リハビリ・薬局・検査室・放射線部門などを巡る院内見学ツアーや、保護者の勤務部署での仕事紹介、職員食堂での親子昼食のほか、AED・車いすなどの医療体験を取り入れたスタンプラリーを行いました。

はじめは緊張した様子の子どもたちも、保護者が働く姿を見たり、さまざまな体験をしたりする中で笑顔になり、親子で病院の仕事に触れ、楽しい時間を過ごしました。

当会では、今後も職員が安心して子育てと仕事を両立できる環境づくりを進め、家族とのつながりを大切にする職場風土の醸成に取り組んでまいります。

総務グループ 宮田 楓夏

「座りっぱなし」になっていませんか？

テレビや読書、スマートフォンなどで、気づけば長い時間座り続けていませんか。健康のためには運動をすることに加えて、座りっぱなしの時間を減らすことも大切です。長時間座り続ける生活は、健康への悪影響と関連することが知られています。まずは、テレビのCMや家事の合間をきっかけに、30分に1回程度、座りっぱなしを中断することを意識してみましょう。



ひと工夫！

1

立って
少し歩く

トイレやお茶のついでに、散歩でも動きましょう。

ひと工夫！

2

その場で
足踏み

つかまる物を使い、安全に行いましょう。

ひと工夫！

3

座ったまま
足首運動

立つことが難しい方にもおすすめです。



難しい運動をする必要はありません。日常生活の中で少しずつ動く時間を増やし、無理なく続けることが大切です。

※ふらつきがある方は、転倒を防ぐため安定したものにつかまって行ってください。痛みや体調不良がある場合は、無理をせず中止してください。

リハビリテーション科 理学療法士 新美 大登

かかりつけ医からの紹介予約方法が広がりました

患者さんからの電話予約が可能です



2026年
開始

患者さんからの電話予約

患者さん(ご家族)から地域連携室へ直接お電話いただき、予約日時を決定します



TEL : 0566-25-8304 当院宛の紹介状・メモができるものをご用意のうえお電話ください

高浜豊田病院 乳腺外来のご案内

Takahama Toyota Hospital
Information on the Breast Clinic

高浜豊田病院では、おかげさまで乳腺外来開設1周年を迎えることができました。これからも、地域の皆さまの健康と心に寄り添う診療を心がけてまいります。乳がんは、日本人女性が最も多く発症するがんです。現在、女性の8人に1人が生涯で乳がんにかかるといわれており、40代から60代にかけてピークを迎えます。乳がん検診で精密検査が必要と言われた方、乳房に違和感(しこり、分泌物など)がある方は、お気軽に高浜豊田病院の乳腺専門医へご相談ください。

〔乳腺外来 診療日〕 毎週月曜日・水曜日 受付時間：8時30分～11時30分

予約方法

☎0566-52-5522

(高浜豊田病院 代表)へお電話ください
(月～金曜日8時30分～17時00分)

※月曜日・水曜日の受付時間内にご来院の場合は、予約がなくてもご受診いただけます

実施できる検査

マンモグラフィ、乳腺超音波、
病理検査(細胞診・組織診)

※マンモグラフィ、乳腺超音波は女性技師が
担当します

担当医師の資格

日本乳癌学会 乳腺指導医、
乳腺専門医、乳腺認定医
日本乳がん検診精度管理中央機構
検診マンモグラフィ読影認定医、
乳がん検診超音波実施・判定医

医療法人豊田会 高浜豊田病院

〒444-1332 愛知県高浜市湯山町6丁目7番地3 TEL:0566-52-5522(代表) 初診時選定療養費はかかりません

！ 各種お知らせ

かかりつけ医を持ちましょう

当院は紹介受診重点医療機関です。初診の方は、他の医療機関からの紹介状（診療情報提供書）を必ずお持ちください。紹介状なしで受診された場合、初診時選定療養費（自費）7,700円（税込）がかかります。待ち時間が長くなりますのであらかじめご了承ください。

当院は、地域医療連携を推進しています。当院を受診される場合は、かかりつけ医からの紹介と予約が必要です。ご理解とご協力をお願いいたします。

紹介状持参のお願い

救急外来について

当院の救急外来は、重症度の高い患者さんを優先に診療いたします。円滑な救急医療を行うため、なるべくかかりつけ医か休日診療所、在宅当番医を受診してください。必要に応じて当院にご紹介いただくシステムになっています。

予約変更専用窓口について

予約の変更・確認は、予約変更専用窓口で承ります。ただし、歯科口腔外科の場合は歯科口腔外科外来までご連絡ください。

予約変更専用窓口 0566-25-8103
歯科口腔外科外来 0566-25-8020

相談窓口

心配なこと、お困りのことなどがありましたら以下の窓口まで。

治療や療養上の総合的な相談
医療安全・医療事故に関すること

患者
相談窓口

療養中の不安や医療・福祉・
介護の制度について

総合相談室
(医療福祉)

がんに関する相談
(お電話でも相談可)

がん相談支援センター
(がん相談窓口:0566-25-8110)

[受付時間] 月～金曜日 8時30分～16時45分
[場 所] 正面玄関入って右

健康診断のWEB予約を受付中です

刈谷豊田総合病院
健診センター



高浜豊田病院
健診センター



- 24時間いつでもどこでも待たずに予約可能
- リアルタイムで空き状況を確認可能
- 予約日は事前にメールでお知らせ
- オプション検査は項目や金額を確認しながら追加可能

イベント・教室 開催日・開催場所は変更になる場合があります。ホームページで最新情報をご確認ください。



- 水曜会(乳がんと診断を受けた方の会)

[開催日] 11月18日(水)
[時 間] 14時～15時30分
[場 所] 診療棟4階 がん情報ラウンジ

- 骨粗しょう症教室 ※どなたでも参加いただけます

[開催日] 11月30日(月)
[時 間] 14時～15時30分
[場 所] 診療棟5階 第3会議室

- ピアサポーター(がん治療体験者)による相談会 - 社会保険労務士によるがん患者さんの就労支援相談会★

[開催日] 毎月第1木曜日
[時 間] 10時～12時 [場 所] 正面玄関

- ひまわりサロン(がんと診断された方とご家族の会)

[開催日] 10月19日(月)、11月16日(月)、12月7日(月)、1月18日(月)
[時 間] 14時～15時30分
[場 所] 診療棟4階 がん情報ラウンジ

※全イベントは予約不要です(★のみ予約優先)

ご意見箱

当院に設置しているご意見箱にお寄せいただいた皆さまからのご意見と回答をホームページに掲載しています。貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。



日本医療機能評価機構の
認定を受けています



卒後臨床研修評価機構の
認定を受けています

ISO15189
2010年11月に認定

刈谷豊田総合病院

検索

<https://www.toyota-kai.or.jp/>
バックナンバーは当院ホームページでご覧いただけます

